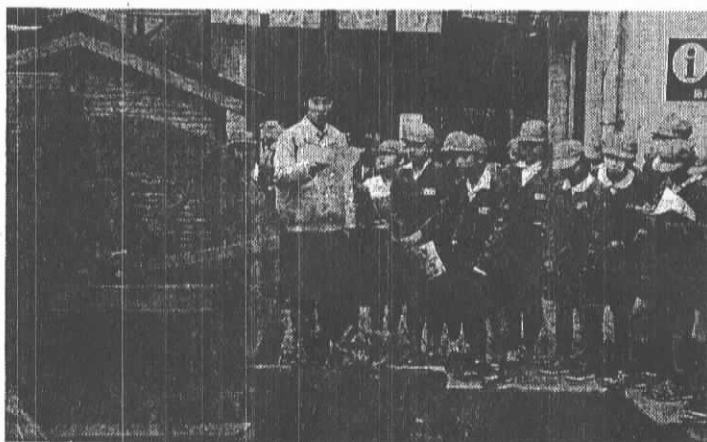


平成 23 年 12 月 31 日(土)

南日本新聞掲載

小水力発電についての説明資料を本校が作成



鹿屋工業高校の生徒による水車の説明に聴き入る田  
崎小6年生 鹿屋市大手町のリナシティかのや

## 小水力発電知って

鹿屋工高生  
児童に説明

鹿屋市の鹿屋工業高  
校は、同市大手町のり

ナシティかのやに11月  
に製作・設置した小水  
力発電装置(水車)の  
見学を通して発電の仕  
組みを学んでもらおう  
と、田崎小学校の6年  
生101人を招き、学  
習会を開いた。

学習会は21日にあ  
り、電子科、機械科の  
生徒が講師を担当。生  
徒は申良商業高が作っ  
た説明用のプレゼンテ  
ーション資料を使い、  
原子力や火力などの発  
電方法や発電の原理を  
紹介。水車前では「水  
車を流れる水は1分間  
で2リットル、ボルト1  
00本分」など分かり

やすい言葉で説明し  
た。  
田崎小6年の水溜一  
也君(12)は「高校生の  
お兄さんの説明が分か  
りやすい。電気のこと  
をたくさん知ることが  
できる」と熱心な表情  
で聴き入った。  
鹿屋工業高3年の和  
田晃一君(18)は「皆で  
小学生でも分かりや  
すい表現になるよう気  
をつけた。真剣に聞い  
てくれてうれし」。  
同3年の六反田瑛君  
(18)は「今日の小学生  
が鹿屋工業の後輩に  
なってくれば」と話  
した。